

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名 グループホーム音和の家

作成日: 平成 29 年 5 月 9 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	家族が参加しやすい日程や会議録の送付等の情報提供をお願いしたい。	家族に会議に参加して貰えるように取り組む。	行なった会議の議事録を家族に送付し施設の取り組みを知ってもらい参加への促しを行う。また日程調整も検討する。	1ヶ月
2	26	介護計画を職員の支援や気付きのポイントとして活用していけるよう、季節の変わり目を目安に、3か月に1度の見直しに取り組んでみてはどうか。	介護計画を3か月に1度の見直しに取り組む。	利用者各個人毎に担当職員を決め担当者がモニタリングを行いケアマネに報告を行い、チームとしての介護計画を作成する。	1ヶ月
3	35	反省点をふまえ、職員と利用者が避難技術を身に付けられるように独自の自主訓練を実施してほしい。地域のハザードマップを確認し訓練に生かしてはどうか。	法人合同の防災訓練の他にグループホーム単体で避難訓練を実施する。	レクリエーションの一環として避難訓練を行い職員および利用者が避難技術を日頃から身に付けていけるように取り組む。	3ヶ月
4	45	利用者には毎日入浴できる事を声掛けし、希望があれば支援してほしい。	入浴支援に関して個別の支援を充実できるようにしていく。	業務の改善および見直しを検討し可能な方から支援を行えるようにしていく。	1ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の版を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。